

仁淀川 水防災意識社会 再構築ビジョンの取組状況

～リエゾン(情報連絡員)派遣とホットラインの活用～

【いの町】

平成30年7月豪雨(台風7号及び前線に伴う大雨)による出水において、リエゾン(情報連絡員)派遣とホットラインを活用し、出水対応を行った。

【実施機関】
いの町

1. 実施日：平成30年6月29日～7月8日
2. 実施内容：派遣による仁淀川予想水位や技術的支援の提供。
高知河川国道事務所長とのホットラインにより最新情報の共有。
避難勧告等の発令について防災関係機関で情報共有。
自主防災会連合会等と情報共有。
3. 参加者等：町管理職、仁淀消防組合消防長、消防団長、土佐警察署いの警察庁舎長
4. 詳細：
 - ・大渡ダムの予備放流情報
 - ・水門・樋門操作人、土木業者への事前連絡
 - ・各課室・機関の役割分担
 - ・土砂災害危険度情報
 - ・リエゾン(情報連絡員)による河川情報の提供
 - ・自主防災会連合会等へ事前連絡

